



主体的・対話的で深い学び

～6年生の修学旅行の中で～

11月15日(火)から16日(水)にかけて、6年生の修学旅行が行われました。コロナ禍の中ではありますが、全員元気に参加し、目的地である鹿児島県での修学旅行を無事終えることができました。今回の日程は、以下のとおりでした。

【1日目】

学校→知覧桜見亭(昼食)→知覧特攻平和会館
→かごしま水族館→ホテル



【2日目】

ホテル→維新ふるさと館→吹上荘
→鹿児島班別自主研修→吹上荘(昼食)
→鹿児島港→フェリー→桜島港→桜島物産館
→有村溶岩展望所→川南SA→学校

この日程の中で、6年生の子どもたちは、学校では学ぶことができない数々の体験を行うことができました。各地の見学や戦争に関する講話、自分たちで目的地を決めて学習する自主研修等とても充実した時間を過ごすことができました。

今回の修学旅行で子どもたちが特に積極的に活動していたのが「取材」です。修学旅行後に「修学旅行に関する新聞づくり」を行うための取材です。事前に、宮日新聞の方にお越しいただき、取材の仕方等について学習をしていた子どもたちは、その学習での学びを生かしながら取材活動に取り組みました。「取材・写真撮影の承諾」「事前学習で生じた疑問」「見学の際に生じた疑問」等について、その場その場で臨機応変に活動していました。知らない方に話しかけるのはとても勇気がいることです。6年生の時期に、今回の経験をするのはとても意義あることだと思います。このような経験は、子どもたちの社会に対する「見方・考え方」を働かせ、深い学びにつながっていく



ます。そして、その学びは、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により変化していく社会の中で生きていく力となっていくことでしょう。この力は、将来を担う子どもたちに必要な力であることも確かです。

今回の修学旅行は、そのような点からも大変意義あるものとなりました。

もちろん、全員参加して、全員が無事に帰ってきてくれたことが何よりです。子どもたちの心に一生残る思い出の2日間となったことでしょう。当日までの準備、送迎等に感謝いたします。

なお、修学旅行の様子が本校ホームページに掲載されております。下のQRコードをご活用ください。



子どもたちの健やかな成長を目指して ～11月参観日・学校保健委員会～

11月25日(金)は、11月の参観日でした。子どもたちが元気に学習に臨む学校での様子を保護者の方々に参観していただきました。授業参観後は、学校保健委員会を実施いたしました。都農町まちづくり課の田原さんを講師として、4～6年生の子どもたちも参加し、「子どもの運動機能障害(ロコモ)予防」についての講話をいただきました。講話の中では、実際に体を動かす内容が組み込まれていて、実生活で生かすことができる内容でした。子どもたちの健やかな成長を目指してご家庭でも取り組まれることを願っております。



12月

主な行事予定

- 12月1日(木) みやざき学習状況調査(5年)
- 12月5日(火)・6日(水) 宿泊学習(5年)
- 12月13日(火) 学校運営協議会
- 12月15日(木) ふれあい読書
- 12月23日(金) 終業式・南の風パトロール会との対面式

